

速報

H17年 9/8 11:00 現在

今後の調査により数値等が
変わることがあります

台風 14 号に伴う市房ダムの洪水調節について (概要)

河川課

大型で強い台風 14 号は平成 17 年 9 月 6 日午前、熊本県球磨地方に大雨をもたらしながら熊本県西部を北上しました。4 日午前 4 時の降り始めから、7 日午前 4 時までの総雨量は、市房ダム流域平均で 746 mm に達し、この大雨で、球磨川の各水位局では警戒水位を超え、人吉市などで避難勧告が出されました。

市房ダム(球磨郡水上村)は、9 月 5 日午後 7 時 5 分にダムへの流入量が $300\text{m}^3/\text{s}$ を越えたことから、洪水調節を開始しました。(7 日午後 6 時終了)

6 日午前 8 時 30 分にはダムへの流入量が最大の $941\text{m}^3/\text{s}$ となりましたが、このうち約 $425\text{m}^3/\text{s}$ をダムに貯留し残りの $516\text{m}^3/\text{s}$ を放流しました。今回の洪水に対し、2,513 万 m^3 の洪水をダムに貯留し、下流の更なる水位上昇の防止に寄与しました。

また、洪水のピークが終わり、下流の水位が低下したのを確認した後、6 日午後 8 時から貯水位を下げるための放流を行いました。

